

【大学危機管理セミナーのご案内】

学生・教職員の事件・事故、入試採点ミス、個人情報流出などから大学のブランドを守る

『明日から使える！ もしものためのメディア対応術』

10月25日(金) 午後3時30分～午後5時30分

主催/会場: PR 総研(共同ピーアール株式会社)

不意に起こった大学の危機に、あなたはどのように対処しますか？

学生・教職員による事故や犯罪をはじめ、学生の家族による訴訟、入試採点ミス、学生の暴力行為、個人情報の漏洩・流出、不祥事の発覚など、大学には多種多様なリスクがございます。

特に、教育機関・教員という社会的なポジションを考えた場合、社会からの信頼の失墜は、長年築いてきた大学ブランドやイメージに、大きなダメージを与えることは言うまでもありません。

しかし、「では具体的にどうすればいいのか？」と悩む大学の担当者も多いのではないのでしょうか？

例えば、

万一、重大事が発生しマスコミが殺到した時の対応はどうすべきか？

具体的に緊急時のメディア対応はどうすればいいのか？

本セミナーでは、各種リスクに伴うネガティブ報道、付随する風評被害といったダメージを最小限に食い止めるため、「もしものためのメディア対応術」について解説致します。

敬具

【開催要領】

- 概要 『大学の危機管理セミナー –明日から使える！もしものためのメディア対応術–』
危機管理の目的/リスク評価/危機管理広報とブランド回復プロセス/平常時広報と危機管理広報の違い
/危機時の広報担当者の業務/マスコミの不祥事への視点
電話対応のポイント/対面取材のポイント/緊急記者会見が必要なケース/緊急記者会見の意味と基本原則
/避けるべき失言/出席者の注意/コメントの注意/会見時の態度/Q&A作成のポイント
- 日時 **2013年10月25日(金) 午後3時30分～午後5時30分 [受付:午後3時から]**
- 対象者 大学、教育機関の広報、総務、危機管理部門の責任者・担当者。
※それ以外の方は、御断りする場合がございます。
- 講師 篠崎良一(PR 総研 所長/共同ピーアール株式会社 副社長)
- 会場 共同ピーアール株式会社 4階 研修室
中央区銀座7-2-22 同和ビル TEL.03-3571-5159
- 定員 20名
- 受講料 無料
- 申込み 受講申込書に記入の上、FAX(03-3571-5183)をお願いします。
- 締切り **10月24日(木)まで** ※申し込み順、定員になり次第締切りとさせていただきます。

【FAX to 03-3571-5183】

『大学危機管理セミナー —明日から使える！もしものためのメディア対応術—』

■実施日時＝2013年10月25日(金)午後3時30分～午後5時30分

■会場＝共同ピーアール株式会社 4階研修室(東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル)

貴校名		電話	
御住所	〒 -	FAX	
		Eメール	
御名前		御所属 (役職名)	
会場 地図			

【講師／主催者プロフィール】

◆篠崎 良一 (PR総研 所長／共同ピーアール 取締役副社長)

共同PR(株)入社以来、危機管理広報コンサルティング、危機管理広報研修を担当。リコール、企業不祥事、訴訟問題、企業機密・個人情報漏洩、内部告発など数多くの危機管理実務、コンサルティングを実施している。著書には『実戦企業広報マニュアル』、『会社を守る！もしものときのメディア対応策』(共にインデックス・コミュニケーションズ)、『広報・PR概論』(共著、同友館)、『広報・PR実務』(監修、同友館)他がある。日本広報学会会員、(社)日本PR協会認定資格『PRプランナー』試験委員。

◆PR総研

共同ピーアールが、2013年1月31日に創設した調査・研究機関。共同ピーアール取締役副社長の篠崎良一が所長を務め、社外の有識者と社内のスタッフで構成しています。広報・PR活動の価値向上を目的とした調査・研究の発表、セミナーやシンポジウムを実施して参ります。



PR総研(共同ピーアール株式会社内) 高木・土生(はぶ)

TEL. 03-3571-5159 FAX. 03-3571-5183

<http://www.kyodo-pr.co.jp/> Email. ipr@kyodo-pr.co.jp

※弊社概要やサービス内容(パンフレット)については、上記までお問い合わせ下さい。